

# 募集要項

## 1 種別、日時、講習費用及び募集人員

- (1) 養成課程の種別  
第二級海上特殊無線技士（2日間）  
三海特を受講せず、2日間連続（法規8時間、工学5時間）で受講し、直接二海特を目指すものです。  
（操作範囲：国際VHF50W以下、全レーダー、国内通信はすべて可能です。  
旧特殊無線技士（電話甲）を受有の方は、二海特と同等ですので受講の必要はありません。）
- (2) 実施日時  
令和6年5月17日（土）0850～1720（受付開始 午前8時20分）  
～18日（日）0850～1810
- (3) 講習費用（受講料、教本代及び免許証申請手数料を含む全費用）  
34,000円／1名
- (4) 募集人員  
20名

## 2 講習会の会場

静岡県フォークリフト講習センター  
静岡県沼津市原422-1 TEL055-968-7000

## 3 受付期間

受講申込みの受付期間は、令和7年5月12日（月）までです。  
入金確認された時点で受付完了です。ただし、定員になり次第受付終了です。

## 4 申込み方法

受講希望者は、「養成課程申込書」に所要事項を記入の上、FAX、E-Mail又は郵送にてお申込みください。  
「養成課程申込書」は、当協会のホームページから印刷したものも使用できます。  
【送付先】 〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町4-43  
A-PLACE馬車道 3階（公社）関東小型船安全協会  
(TEL:045-201-7754 Fax: 045-201-7758 E-Mail: ksak@wind.ocn.ne.jp)

## 5 受講票の送付

受講申込みの受付（入金確認）後、協会から本人の住所へ「受講票」等の関係資料を送付します。

## 6 準備する書類等（受講当日持参）

- (1) 写真 縦30mm、横24mm 3枚（同一のものを3枚揃えて下さい。）  
無帽、正面、上三分身（胸から上）、無背景、縁取りのないもので受講前6ヶ月以内に撮影したもの。
- (2) 住民票抄本 1通（1年以内のもの、コピー不可）

注：写真や住民票に不備があれば、免許申請が遅れますので当日提出を厳守して下さい。

## 7 持ち物

- (1) 筆記用具（試験時の鉛筆、消しゴム、受講時の蛍光マーカー等）
- (2) 昼食（受講申込書に記入されますと、600円の弁当をご用意いたします。弁当代は当日お支払下さい）

## 8 講習費用（受講料、教本代及び免許証申請料）の支払い

- (1) 講習費用34,000円／1名は、受講申込み後速やかに、下記の銀行口座へ振込んでください。
- (2) 注意事項
  - ① 講習の規定時間を履修し、修了試験に合格された方には、協会が「履修証明書」を発行し、総務大臣に免許証申請を行います。
  - ② 教本代（法規¥1,650・工学¥1,760）及び免許証申請手数料の1,750円（電波法関係手数料令で定められている金額）は、講習費用に含まれます。
  - ③ 講習費用について  
講習日の前日（土、日、祝日を除く）までに受講の取消しの申出があった場合は、講習費用から手数料（¥1,000）を差し引いた額（¥33,000）をお返しします。返金を希望する場合は、振込口座をお知らせ下さい。

### 【振込先及び口座番号】

公益社団法人関東小型船安全協会

- ・横浜銀行 関内支店 普通口座 6073554
- ・ゆうちょ銀行 普通口座 10960-03161501
- ・請求書及び領収書が必要な場合は、お申し出ください。

## 9 受講上の注意

- (1) 講習受付開始は午前8時20分、講習開始は午前8時50分からです。講習終了は午後6時頃になります。
- (2) 養成課程を修了するためには、電波法令で定められた授業時間を受講し、修了試験に合格しなければなりません。受講時間が不足すると修了試験を受けることができませんので、遅刻や途中退室をしないように注意してください。  
なお、不合格の場合は当協会の講習を1回無料で受講できます。
- (3) 申込み後、都合により受講できなくなった場合には、その旨ご連絡ください。
- (4) 車椅子をご使用の方は、あらかじめご連絡ください。
- (5) 新型コロナウイルス感染防止対策のため、マスク着用（任意）・手洗い励行・体調不良時の参加取り止めにご協力願います。